

令和 6 年度 第 3 回喜入支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和 7 年 2 月 19 日 14 時 00 分～15 時 30 分
場 所	喜入支所 2 階 第 2 会議室
出 席 者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	○協議事項 (1) 各事業の進捗状況 ・喜入旧麓交流館「陽だまり」運営支援事業 ・「喜び入るまち」のブランディング事業 ・ＪＲ喜入駅における交流拠点の整備事業 (2) 「地域と共に創るまちづくりプラン」の改訂について
主な意見等	(1) 各事業の進捗状況 【各委員等からの意見】 ○喜入旧麓交流館「陽だまり」ができてイベントがあることによって、「旧麓に行ったことがなかったが、初めて足を踏み入れた」という若いファミリー層がいて、いきっかけづくりになったと思う。 ○ブランディング事業については、“喜び入るまち”のロゴ等を使った商品は宣伝をしてもらえる等、使う側もメリットがあるといいのではないか。 ○ＪＲ喜入駅を活用した交流拠点については、ＪＲに乗ることを目的にお出かけする親子もいる。そういう方たちが「喜入駅で降りてみようか」と興味を持ってもらえるような駅になってほしい。 ○喜入駅に行けば鹿児島ユナイテッドＦＣのグッズ、ポスター、サインがあるという話題性のあるスペースにしてもらいたい。 ○イベントを主催する際には、イベント会場以外にも足を延ばしてもらえるように旧麓等の写真を送って情報提供している。喜入にもこんな素敵なお店があった、ぜひ行ってみようと思ってもらえたと思う。 (2) 「地域と共に創るまちづくりプラン」の改訂について 【各委員等からの意見】 ※特になし 【地域活性化アドバイザー】 ●１つ１つが長い目で見られる事業であるため、今後も協議をしてもらいたい。 ●繋がりができるようになると、今までできなかったことができるようになると思う。地域をよくするためには行政でなく、地域の方が主体になるのが理想の形。地域をよくしたいという思いが地域内に浸透していったほしい。